

8/ 4
(金)

三世代参加型交通安全フェア 三世代で楽しく交通安全

8月4日、町文化ホールで、阿久根地区交通安全運転管理協議会と同協議会青年部主催の三世代参加型交通安全フェアが開催されました。

この日は、約80人の子どもや高齢者らが参加。阿久根警察署協力の下、注意意識を促す機器（クイックアーム・クイックステップ）の体験やVR（仮想現実）による事故の追体験など機材を活用した演習体験が行われました。

演習体験の後は、パトカー・白バイの展示や記念撮影を楽しみ、終盤には白バイ隊員によるデモンストレーション走行が行われ、参加者からは拍



手と歓声が上がりました。

町口悠真さん（蔵之元小1年）は「いろいろな体験ができて勉強になり、楽しかった」と笑顔で話し、交通安全に対する意識が高まった様子でした。

8/ 7
(月)

プレミアム付商品券販売 町の経済活性化

8月7日、長島町商工会本所・支所でプレミアム付商品券の販売が始まりました。

商品券は、地元の経済活動を盛り上げることを目的に販売され、1万円で額面2万円分を購入できます。

販売初日は、多くの住民が訪れ、好評を得ていました。

商品券は8月31日まで販売され、取り扱い加盟店のポスターやのぼり旗がある店舗で12月31日まで利用できます。



8/ 18
(金)

鷹巣児童クラブプールの時間 夏はプールが一番

8月18日、鷹巣児童クラブでプールの時間が実施されました。

新型コロナウイルスの影響で、同クラブのプール利用は4年ぶりとなりました。

参加した山下太瑚君（鷹巣小4年）は「気持ち良くて最高、夏はプールが一番いい」と友達とのプール遊びを満喫。「家に帰ったらかき氷を食べてお昼寝します」と話し、充実した夏休みを過ごしている様子でした。

これは、7月28日～8月25日まで実施され、児童らは笑顔で友達との水遊びを楽しみながら暑い夏を乗り切りました。